

ミヤマシシガシラ

Blechnum castaneum Makino

兵庫県ランク… B

環境省ランク… ー

■ 県内分布

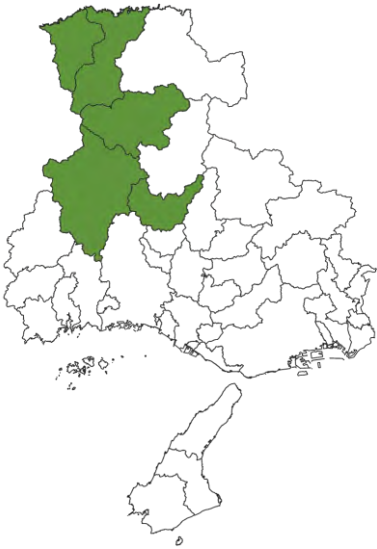
神河町、宍粟市、養父市、香美町、新温泉町

■ 国内分布

本州(広島県以北の主に日本海側)

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊	○	特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

西日本での分布範囲は狭く、近畿では兵庫県にのみ分布する。神河町は信頼できる文献情報だが、現状不明。

■ 保護上の留意点

■ 種の概要

常緑性。冷温帯林のやや湿った斜面に生育。葉は単羽状、栄養葉で葉身は15-35cm。孢子葉は栄養葉の2倍の長さ、葉柄から中軸下部が深紫褐色等でシシガシラと区別できる。